

## 障害福祉サービス共通評価基準② [障害児(者)／在宅] H28.4.

### 1 人権への配慮

在宅で暮らす障害者(児)が「尊厳をもってその人らしい自立した豊かな生活が送れるよう支援する。」という理念に基づき、①サービス提供の基本方針が明示され職員に認識されているか、②利用者が主体的にサービスを利用できる体制が取れているか、③利用者ニーズに基づいたサービスが地域の関係機関との連携によって提供されているか、④地域の一員であり、社会資源のひとつとしての認識を持ってサービス提供に努めているか、といったことを評価します。

また、利用者の人権への配慮、対等な関係性、プライバシー保護を前提とした情報の公開、自立を目指すエンパワメントや利用者が求めている自立生活への支援がされているかという点を評価します。

さらに、苦情解決や必要な改善を行う体制の整備、利用者への周知という点も評価対象となります。

中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点	コ メ ン ト
(1)サービス提供の基本方針	①サービス提供に関する基本方針・職員等への周知 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.基本方針(理念)を事業所として責任をもって作成、明文化している。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.基本方針が利用者に周知されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.基本方針に職員の意向が反映されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.利用者主体の視点を明確にしている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 5.地域の在宅支援向上に寄与することを明確にしている。	
5項目中 項目 評価結果 A・B・C			
(2)サービス提供体制	①利用者主体のサービス確保に向けた取り組み B	<input checked="" type="checkbox"/> 1.サービスの質に関する話し合いを事業所内で定期的、継続的に行っている。	毎週1回の会議、毎日の小ミーティングにて行う  法人内すべての事業所での研修を行う
		<input type="checkbox"/> 2.サービスの課題を明確にし、改善に努めている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.利用者を交えての意見交換の場が、随時、持たれている。	
		<input type="checkbox"/> 4.質の高いサービスを確保するため、定期的、継続的に職員のスキル評価を実施している。	
	②内部コミュニケーションを図る機会の確保 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.全職員で業務改善や利用者サービスの点検について意見交換する場が、随時もたれている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.職員会議では議題に対して対等、自由活発に議論をしている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.職員会議で決められたことは、全員一致して取り組んでいる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.職員の不安や悩みを解消するミーティングや不安等を受け止める体制がある。	
	③職員研修の機会(職員の育成) A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.全職員に研修が案内され、参加機会の均等化に配慮されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.外部研修への参加希望には、できるだけ添うように努めている。	
		<input type="checkbox"/> 3.一年目の職員に対する、研修マニュアルが準備されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.自主研修の機会づくりを支援している。(職員側からの研修計画への支援)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 5.研修結果を全職員に還元する機会を作っている。	
		<input type="checkbox"/> 6.研修には、専門図書やビデオなども活用している。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 7.研修には、OJT手法を活用している。	
15項目中 項目 評価結果 A・B・C			
(3)人権擁護・苦情への対応	①利用者サービス提供者の対等な関係性への配慮 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.年齢相応の対応、言葉かけ、呼称を使っている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.指導的立場ではなく、支援の視点で関わっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.利用者への暴力や虐待行為に対して、懲罰規定や研修会等の防止策がとられている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.利用者主体の視点を明確にしている。	
	②個人情報の保護や情報開示への同意 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.利用者の個人情報に関する取り扱いやケース記録の保管に関する規定がある。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.関係機関への個人情報の提示については、利用者に同意を得て行っている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.個人情報の守秘義務を職員に徹底させている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.守秘義務やプライバシーの保護を徹底していることを、利用者に対して説明している。	

	③苦情相談窓口等の体制の明文化と周知 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.苦情解決体制が明文化され、利用者や関係機関に周知されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.苦情相談の受け付け担当者や責任者を明確にしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 3.苦情解決へ向けた第三者委員会が設置されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 4.苦情相談の解決が事業者のみで困難なときは、外部の権利擁護機関などと連携している。 <input checked="" type="checkbox"/> 5.利用者に外部の権利擁護機関の存在や役割を情報提供している。	
12項目中 項目 評価結果		A・B・C	
(4)利用者の自己実現への配慮	①利用者の意志の尊重と支援 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.職員や関係者の価値観で決めるのではなく、利用者の意志を尊重するように努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.利用者に合わせてコミュニケーション方法をとっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 3.重度の人の場合、家族からの聞き取りをするが、本人の意志を尊重する努力をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 4.新しい体験にチャレンジできる機会づくりに努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 5.地域の行事への参加や、ボランティアとの関わりをもてる機会を作れるよう支援している。	文字、絵等で利用者様にあわせている
5項目中 項目 評価結果		A・B・C	
(5)エンパワメントと自立支援	①情報の提供 A ②自己選択と自己決定 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.自立生活(成人期以降の家族からの独立や社会参加促進等)を実現するための、情報をわかりやすく伝えるように努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.自立生活を促進させるため、地域に対して情報の提供や障害者理解への啓蒙活動に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 1.自立生活をイメージできる体験の機会をつくるなど、自立に向けての支援に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.できる限り自分が住み慣れた地域での、生活を継続できるよう支援に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 3.自分の暮らしを自己決定できるよう、制度サービスを説明している。 <input checked="" type="checkbox"/> 4.様々な機会において、自分で選択し、決定できるよう配慮している。	
6項目中 項目 評価結果		A・B・C	
(6)地域との接点	①地域に対するサービスの情報公開と周知 B ②サービス調整会議への参画、関係機関との連絡、調整 B ③実習生、ボランティアの受け入れ A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.地域に対してサービス内容の情報を開示している。(パンフレット、掲示板等の活用) <input checked="" type="checkbox"/> 2.機関誌を発行するなど地域への情報提供、PR等を実施している(年3回以上) <input type="checkbox"/> 3.地域に向けての講座や研修等を企画、実践している。 <input type="checkbox"/> 1.地域のサービス調整会議に参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域の一機関としての役割を意識して、サービス提供をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 3.日常的に関係機関との連携に努めている。 <input type="checkbox"/> 1.実習生を受け入れている。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.ボランティアを受け入れている。 <input checked="" type="checkbox"/> 3.受入の方針、マニュアル、担当者を明確にしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 4.受入の際、利用者のプライバシーの保護の確保に努めている。	
10項目中 項目 評価結果		A・B・C	
(7)信頼と安全性の確保	①事故や災害発生時への対応や予防、防災への取り組み A ②衛生管理、感染予防への対応 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.事故、災害に対しての対応マニュアルが作成されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.利用者、事業所、関係機関等と緊急の連絡が取れるよう努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 3.事故発生時には、事故の状況が全職員に周知されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 4.事故を未然に防ぐ方法やまた事故発生後の申告書等が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 5.必要に応じ消防署や警察署との連携を取っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 1.衛生管理、感染予防の情報を取り入れるよう努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 2.利用者、職員の衛生管理、感染予防に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 3.必要に応じ医療、保健機関との連携をとっている。	
8項目中 項目 評価結果		A・B・C	

#### 4 ショートスティ事業

在宅で暮らす障害者(児)にとって、日常生活の中でアクシデントが起きた時の支援として、ショートスティは有効なサービスです。それだけに、在宅生活の現状や課題を知り、緊急時の対応なども含めた生活支援の視点から利用しやすいサービスに心がける必要があります。

このため、サービスの利用申込から提供までの過程における利用者への配慮や、ニーズに応じた体制の整備、さらにサービス提供の前提としての地域の障害者の情報の把握などを評価します。

中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点	コ メ ン ト
(1)ショートスティサービスの提供	①サービスの利用 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.利用者の負担にならないよう、サービスの申し込みに配慮している。	定期的にご利用されている方は事業所より連絡調整している。
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.受入できない時期や理由を関係機関や利用者にも明らかにしている。	依頼後出来るだけ早急に連絡を入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.利用時にサービス内容の説明に努めている。	契約時、利用前に予定表を作成し、説明をさせて頂く。
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.ショートスティの窓口担当が決められている。	管理者が主に担当している。
	②食事援助 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.利用者ニーズに基づいて、食事が提供されている。	契約時に食べれない物の把握をし利用者に合わせて刻むなどする
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.利用者の障害状態に応じた食事援助がなされている。(調理法、食器、介助方法、自助具等)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.適時、適温の提供や食事の雰囲気作りに努めている。	落ちついて食事が出来る様、配慮している。
	③入浴援助 B	<input type="checkbox"/> 1.利用者の障害状態に応じた入浴援助がなされている。(時間、介助者、介護機器等)	夜間、障害状態によってショートスタッフ一人で行えない場合に日中活動でお願いしている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.希望があればいつでも入浴できるよう努めている。	深夜早朝は騒音の為出来る限り就寝時間帯までをお願いしている
		<input type="checkbox"/> 3.同性介助に努めている。	同性介助を基本としているが男性を女性職員が介助する場合がある
	④排泄援助 B	<input checked="" type="checkbox"/> 1.利用者の障害状態に応じた排泄援助が、随時なされている。(便器、介助等)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.プライバシーが保護されている。	
		<input type="checkbox"/> 3.同性介助に努めている。	同性介助を基本としているが男性を女性職員が介助する場合がある
	⑤建物、設備の環境 A	<input checked="" type="checkbox"/> 1.利用者の障害状態に応じた環境づくりに配慮している。	心身の状況に応じて部屋を決めている
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.スムーズに移動できるよう、日頃から整理整頓に努めている。	
		<input type="checkbox"/> 3.緊急時の連絡網が、整備された住環境づくりに努めている。	ショート担当管理者に連絡が入る
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.トイレの美化など住環境の整備に努めている。	
	⑥利用者に合わせた体制作り A	<input type="checkbox"/> 1.施設の付帯事業としてでなく、在宅支援の重要なサービスとして取り組んでいる。	家族の意向依頼等の受け入れを行っている
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.障害状態に応じた職員配置を実施している。	日中活動をしている事業所スタッフより指導をお願いしている
		<input checked="" type="checkbox"/> 3.年齢、障害状況を問わず受け入れるよう努めている。	医療的ケアが必要な方以外は、ほぼ受け入れが可能である
<input checked="" type="checkbox"/> 4.緊急時の利用にも対応している。			
⑦本人の日常性への配慮 B	<input checked="" type="checkbox"/> 1.本人の日常生活に配慮した、職員配置、環境に配慮している。	日中活動している事業所と連携をとっている	
	<input type="checkbox"/> 2.希望があれば学校、作業所等へ通える体制がとれる。(送迎支援等)	実施区域内であれば、ほぼ送迎が可能。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 3.利用者の関わっている関係機関(学校、作業所等)との連携に努めている。	ケア会議等を行っている	
	<input type="checkbox"/> 4.ショート利用による本人の機能低下の防止に努めている。	自分で出来ることは、お願いしている	
⑧地域の情報把握 B	<input checked="" type="checkbox"/> 1.地域の障害者の情報を把握するよう努めている。	他事業所、支援センター等と連携を図っている	
	<input type="checkbox"/> 2.登録の際、家庭訪問をして情報の把握に努めている。	家庭訪問はしていない	
	<input checked="" type="checkbox"/> 3.登録の際、来所面談等をして情報の把握に努めている。	来所面談を行っている	
⑨サービスの標準化 B	<input checked="" type="checkbox"/> 1.どの職員においても、同じ質のサービスが提供できるよう工夫している。(工夫とは記録、情報交換等を含む会議の実施等)	支援記録の他に申し送り日中活動事業所と連携をとっている	
	<input type="checkbox"/> 2.随時、サービス提供の見直しに努めている。	利用者、家族の意向を聞く	
	<input type="checkbox"/> 3.サービス提供マニュアルに対して、利用者の同意を取っている。	マニュアルに対しての同意書は作っていない	
31項目中 21 項目		評価結果	A ● B ● C

(2)健康管理 などへの支 援	①健康管理と健康 に対する職員研修 B	<input checked="" type="checkbox"/> 1.利用者の体調の変化に気をつけながらサービス提供を行っている。	日中事業所、家族より情報を 得て注意深く見守る
		<input checked="" type="checkbox"/> 2.利用者の健康状況、体調変化への対応を職員が周知している。	日中事業所、家族より情報を 得て注意深く見守る
		<input type="checkbox"/> 3.緊急対応の記録の作成に努めている。	支援記録に記載
		<input type="checkbox"/> 4.体調不良等に対応できる看護職が配置されている。	常勤ではない
		<input checked="" type="checkbox"/> 5.障害特性や健康に対する学習会を実施している。	会議で行っている
5項目中 3 項目 評価結果 A ● B ・ C			
(3)利用者評 価の受け止 め	①サービス提供時 の利用者の評価と サービス評価体制 の整備 C	<input type="checkbox"/> 1.サービスに対する評価の場として、利用者会を実施している。	実施なし
		<input type="checkbox"/> 2.サービスに対する評価の場として、アンケートを実施している。	2年に1回程
		<input type="checkbox"/> 3.事業所内にサービス改善のための体制を整備している。	スタッフの確保が困難である
		<input checked="" type="checkbox"/> 4.外部の機関と連携し、サービス評価に努めている。	
4項目中 0 項目 評価結果 A ・ B ● C			